

#### 【創刊にあたって】 九州大学医学部循環器内科教授 竹下 彰

私共は、我が国の医療の在り方が大きく変化しつつある今日、地域医療の中で大学病院が果たすべき役割は何かを改めて討論して参りました。その中でいくつかの反省が生まれ、取り組むべき課題が明らかになってきました。具体的な課題の一つは救急医療において責務を十分に果たすことです。これに関しては昨年、「福岡CCUネットワーク」を結成して循環器疾患の救急医療に地域の専門病院が共同で取り組む体制が出来ました。九大病院循環器内科では現在、入院の40%強が緊急入院です。常時緊急入院に備えておりますのでいつでもお送り下さい。診断がはっきりしてから送った方がよいのではないかとお考えの先生方もおられるようですが、緊急処置が必要と御判断された場合は診断は二の次で直ちにお送り下さるようごお願い致します。救急の場合以外においても、病診連携を密接にして地域医療に責務を果たしていきたいと願っています。その具体的な取り組みとして外来の在り方を変えようとしています。すなわち、外来は新患外来を中心にして、再来は原則として年一回～数回の経過観察のための受診や病状に変化が生じた場合の受診に限りたく考えます。投薬などの実際の診療は地域の先生方に御願致します。一方で、従来週二日であった新患外来を毎日にして、いつでも先生方から紹介していただけるようにする予定です。すなわち、私共は循環器疾患診療のコンサルタントとして地域の先生方との密接な連携において患者の診療を行っていきたく考えています。すでに外来の変革を進めていますが、毎日の新患外来受付は本年11月から、再来の新体制への移行は来年4月までに完了したいと現在取り組み中です。地域の先生方との連携を密接にするための一つの試みとして、九大循環器内科広報誌「Beat」を隔月発行することに致しました。循環器内科の活動状況を御案内すると同時に、先生方からの御意見・御質問にお答えする場にしたいと考えています。

#### 《CCUネットワークニュース》

福岡市及びその近郊の急性循環器疾患患者の受け入れを円滑にするために「福岡CCUネットワーク」が作られ、1997年3月17日よりスタートしました。しかしまだその存在が広く知られておらず、システムが十分に活用されていないようですので、この広報誌でも適宜紹介していこうと考えています。急性冠動脈疾患(急性心筋梗塞、不安定狭心症)・大動脈疾患(解離性大動脈瘤)及びその疑いで搬送が必要な患者があり、受け入れ先が先生方の方で確保できない場合、県メディカルセンターに電話して下さい。最寄りの病院か、そこに空床がない場合や循環器専門医がいない場合、バックアップのための当番病院(CCUネットワーク参加施設;施設名は次号で紹介します)を紹介します。

一般医療機関・救急隊

(1) (4)

県メディカルセンター

092-471-0099(24hr)

(2)

ネットワーク  
参加施設  
(当番病院)

(3)

以上、福岡CCUネットワークの概略を説明しました。このシステムが一般の先生方に広く知られ、有効な利用をしていただけるようになるよう努力していきたいと考えておりますので、御意見をお聞かせ頂けたら幸いです。  
(循環器内科医局長 佐藤真司)

#### 《第17期 循環器内科学学生涯講座からのお知らせ》

9月17日木曜日から今期第1回の講座を開催致しました。おかげさまで申込者総数134名中116名の出席者がありました。最近数年間では最多出席者数であり、御多忙の中これだけ多くの出席があったということで感謝の気持ちで一杯です。今後先生方の御期待に添えるよう努力していく所存です。今回の榎木晶子医療短期大学・助教授の心電図の講義は非常にわかりやすく、なおかつ多くの内容をカバーしており好評でした。

今期は主訴を中心とした循環器疾患の診断・治療を講義いたします。あたりまえのことですが、患者さんが病院を訪れる際は病名はまだわかっていないからです。どのような循環器疾患が考えられるか、緊急性があるか、どう対処すべきか、実際は困る場合が多いことと思います。先生方の日常診療にお役に立つよう解説していきたいと考えています。また、今期の目玉のひとつとして、毎回の講義の前に心電図・心エコーについてのミニ・レクチャーを行います。

第2回(10月22日)は「動悸」というごくありふれた訴えにどのようにアプローチするか、どのような病気がこわいか、それを判断する手がかりをどうやって得るか、などを佐藤真司助手が解説いたします。御期待ください。質問はあらかじめFAXで承りますので御遠慮なくお願いいたします。記名、無記名どちらでも結構です。講義終了後その回答の時間を取ります。

不明な点、御希望・御不満、その他、生涯講座への参加もまだ受け付けておりますので、担当の廣岡まで御連絡ください。

(生涯講座担当 廣岡良隆)

#### 《外来ニュース》

このコーナーでは九州大学医学部循環器内科外来のお知らせをしていきます。第一回は新患外来の担当医の紹介です。担当曜日を御覧になり、患者さんを紹介される場合の参考にされて下さい。冒頭でも述べたように11月からは毎日新患を受け付けられるような体制を検討中です。詳細は次号で紹介する予定です。患者さん紹介に関するお問い合わせは下記でいつでも受け付けております。  
(外来医長 大原郁一)

TEL: 外来 /092-642-5371 病棟 /092-642-5368,5369



大原郁一  
昭和57年卒  
火・木曜担当  
(外来医長)



下川宏明  
昭和54年卒  
火・木曜担当



上野 光  
昭和54年卒  
火・木曜担当



江頭健輔  
昭和56年卒  
火・木曜担当



毛利正博  
昭和57年卒  
木曜担当  
(心カテ主任)



筒井裕之  
昭和57年卒  
火曜担当



佐藤真司  
昭和58年卒  
火曜担当  
(医局長)



廣岡良隆  
昭和59年卒  
木曜担当  
(生涯講座担当)

#### 【次号予告】

ミニレクチャー; 日常診療におけるヒントを紹介していきます。

Q&Aコーナー; 次号より、先生方が日頃抱いておられるちょっとした疑問にお答えいたします。(紙面の許す範囲で順次回答していきます。御質問を下記に郵送またはFAXして下さい。この広報誌を御覧になったの御意見・御感想でも結構です。)

宛先: 〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1 九州大学医学部循環器内科広報誌編集部  
FAX: (092)642-5375

病棟ニュース; 病棟スタッフの紹介  
外来ニュース; 新患外来案内  
循環器内科学学生涯講座ニュース; 講義内容予告

~お楽しみに~